

# 2023年度第3四半期 決算説明資料

2024年1月30日

Micro&Fine Technology

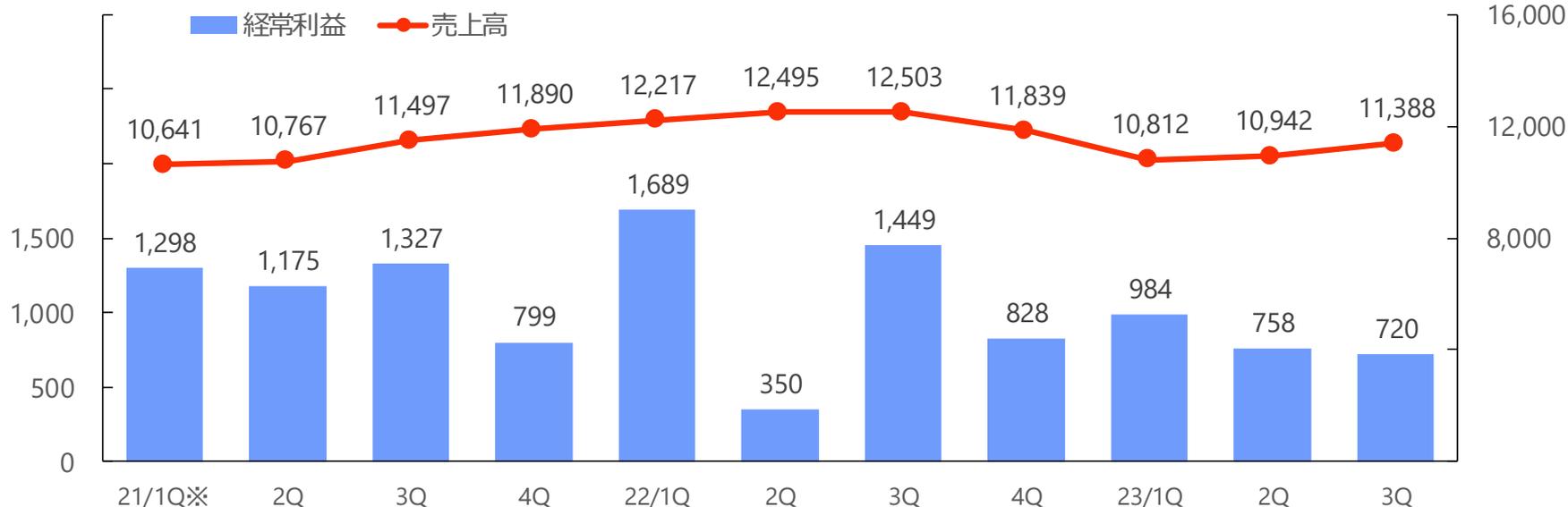


NIPPON SEISEN 日本精線株式会社

# 連結売上高・経常利益推移(四半期毎)

(百万円/3か月)

(百万円/3か月)



(%)



※タイ精線の決算期を変更 (2月→3月)

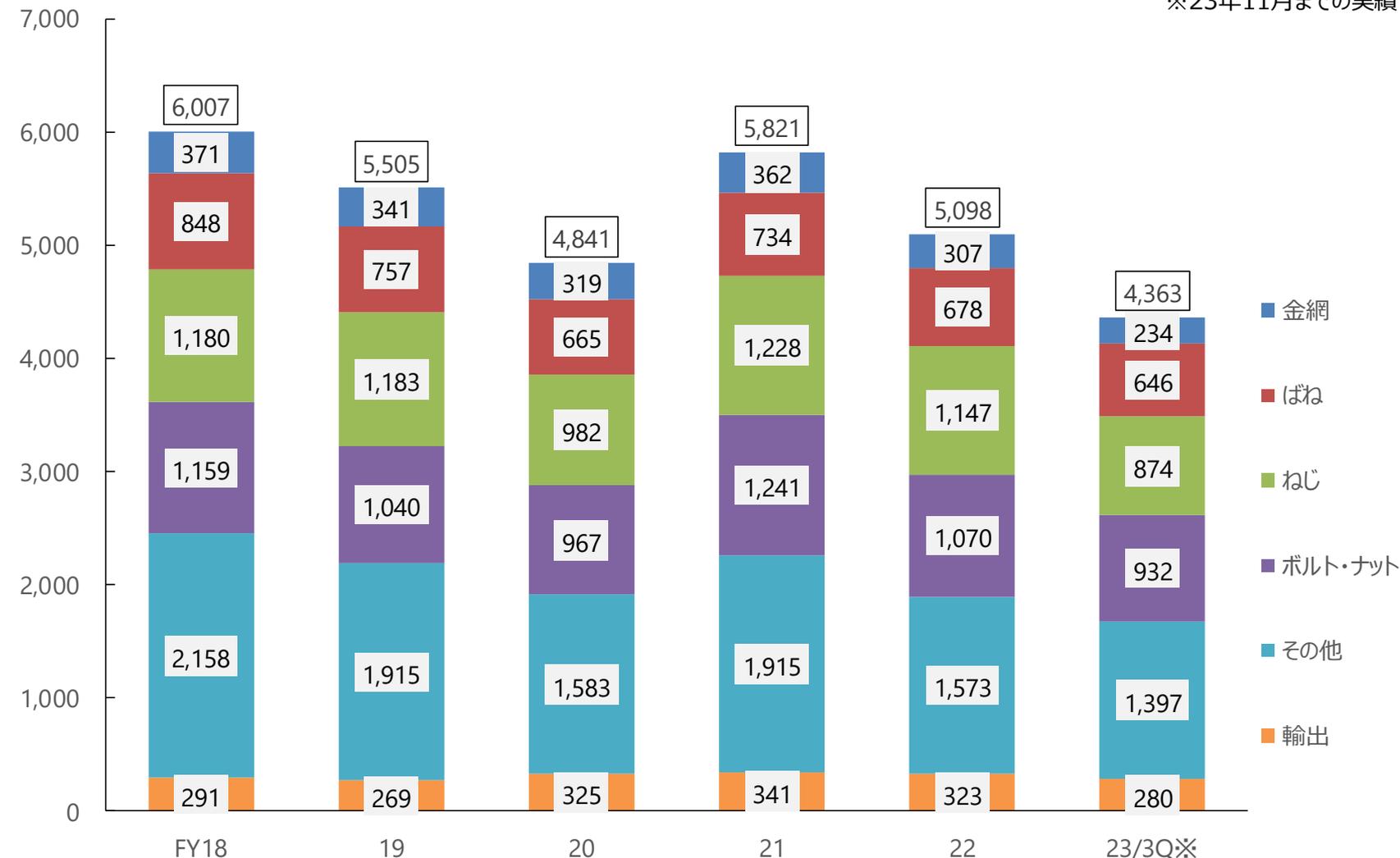
21/1Qのみ4か月分計上。

3月度タイ精線単体：売上高401百万円、経常利益36百万円

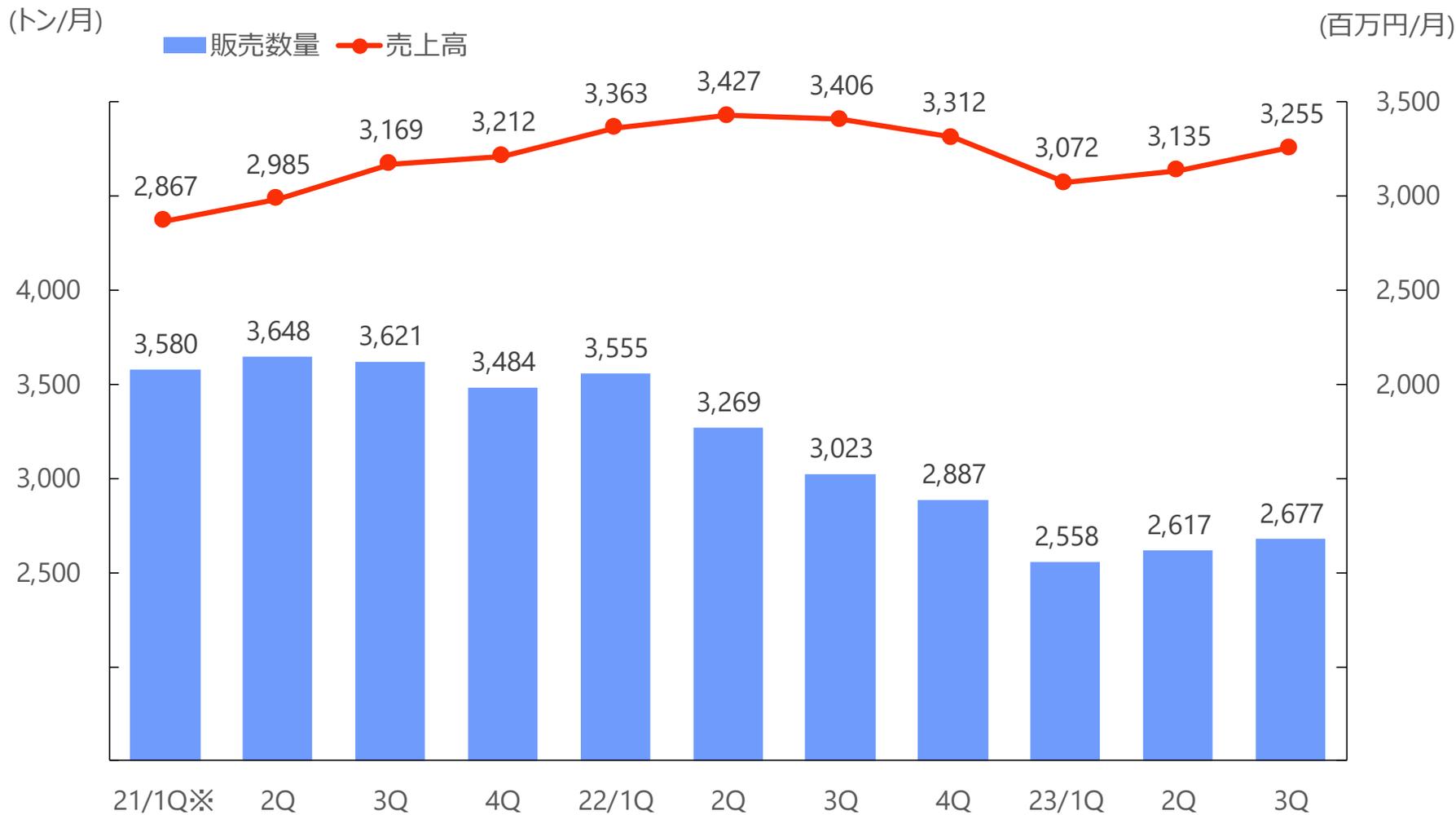
# 業界出荷数量の推移(ステンレス鋼線)

(トン/月)

出所：ステンレス協会  
※23年11月までの実績

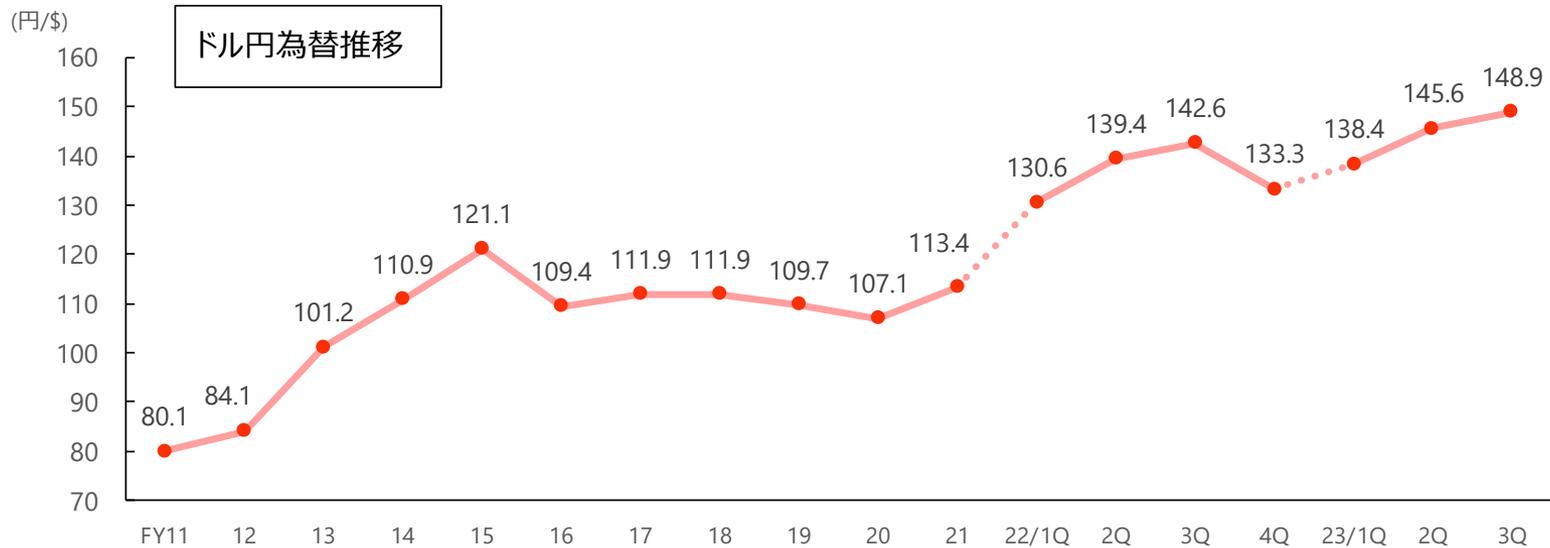
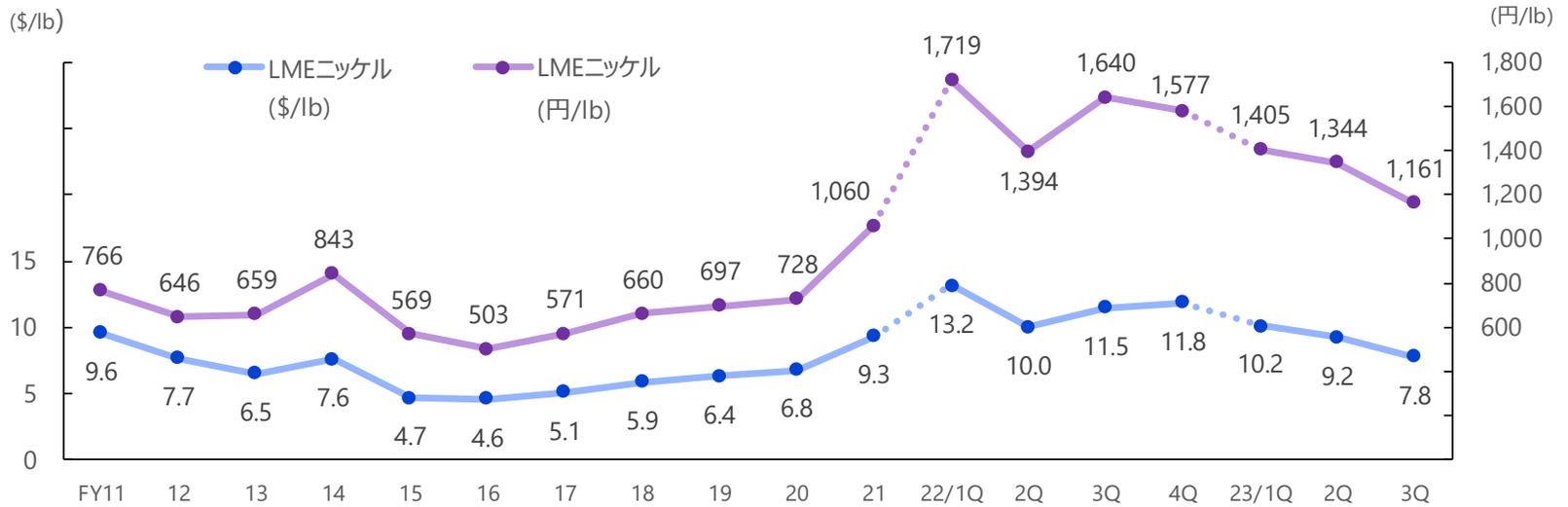


# 部門別売上高の状況(ステンレス鋼線)

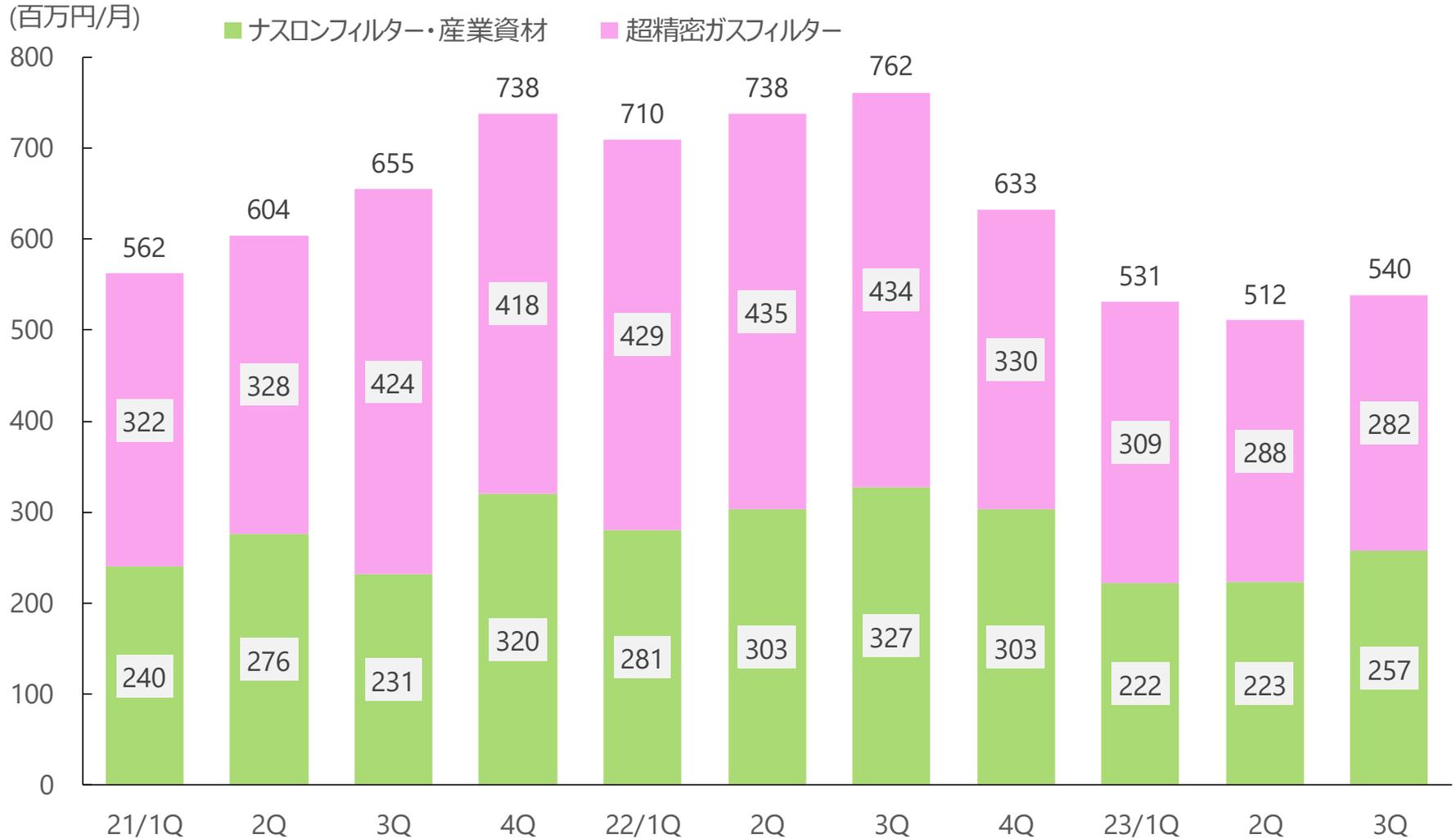


※タイ精線のみ21/3～21/6月の4か月分を3か月分に補正して計上。

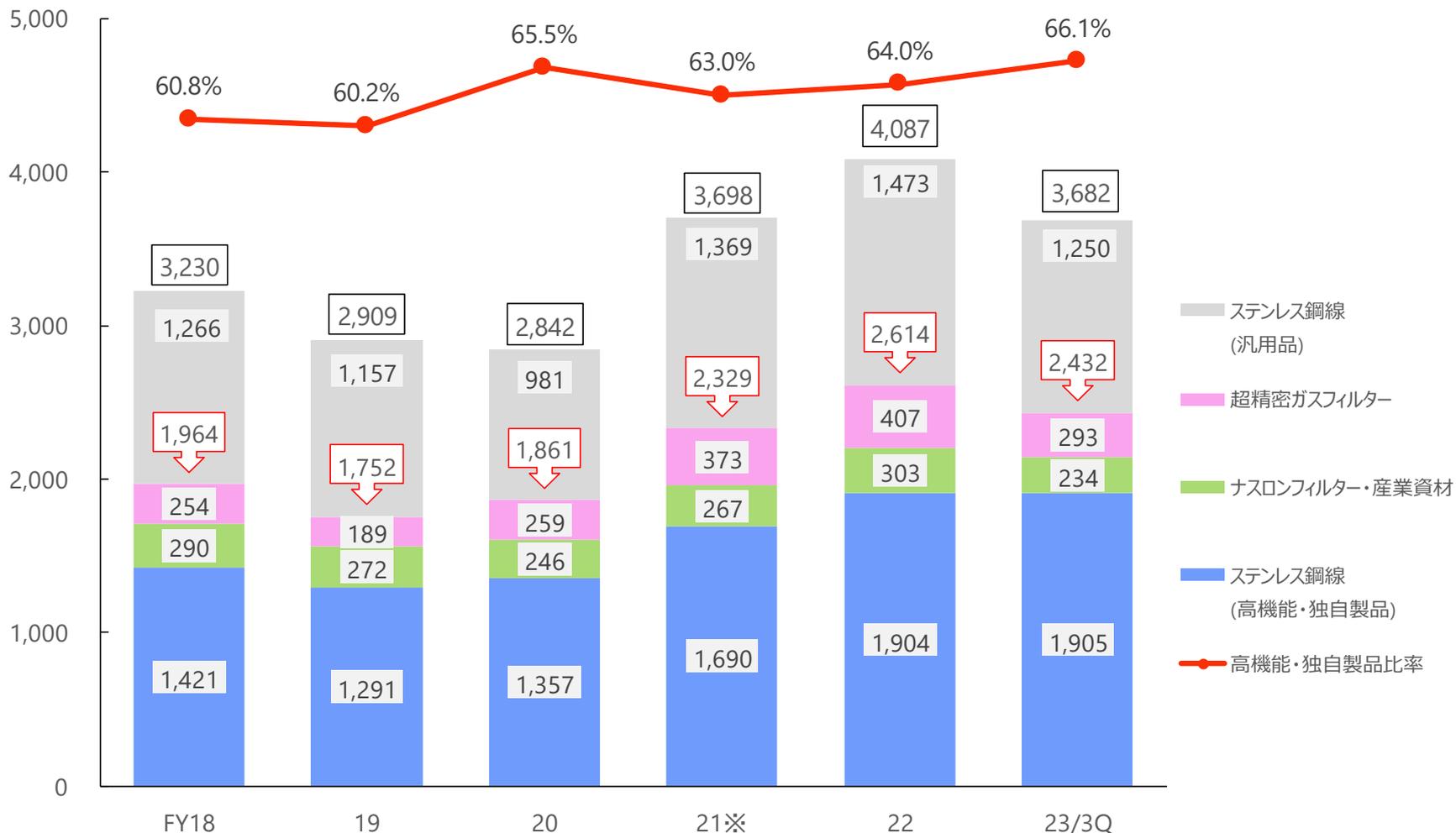
# LMEニッケル価格・為替推移



# 部門別売上高の状況(金属繊維)



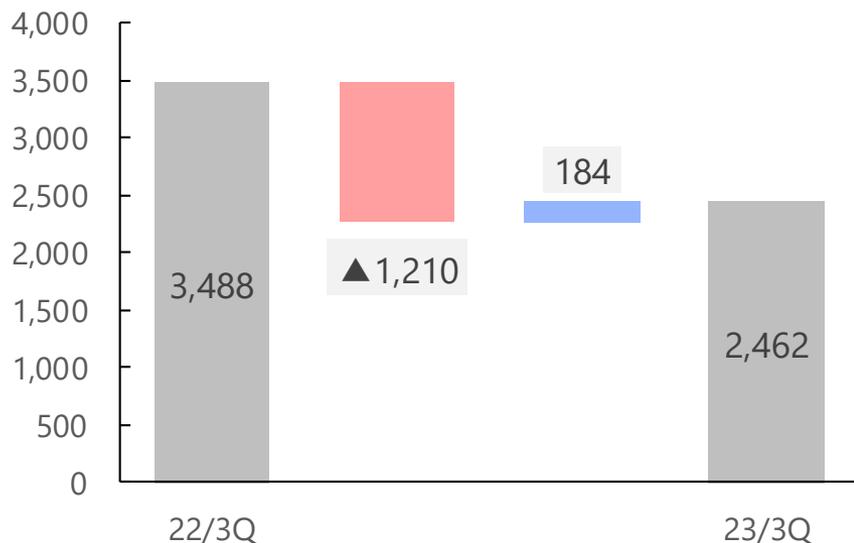
(百万円/月)



※タイ精線のみ21/3~22/3月の13か月分を12か月分に補正して計上。

# 第3四半期経常利益の変化要因(前年同期対比)

(百万円/9か月)



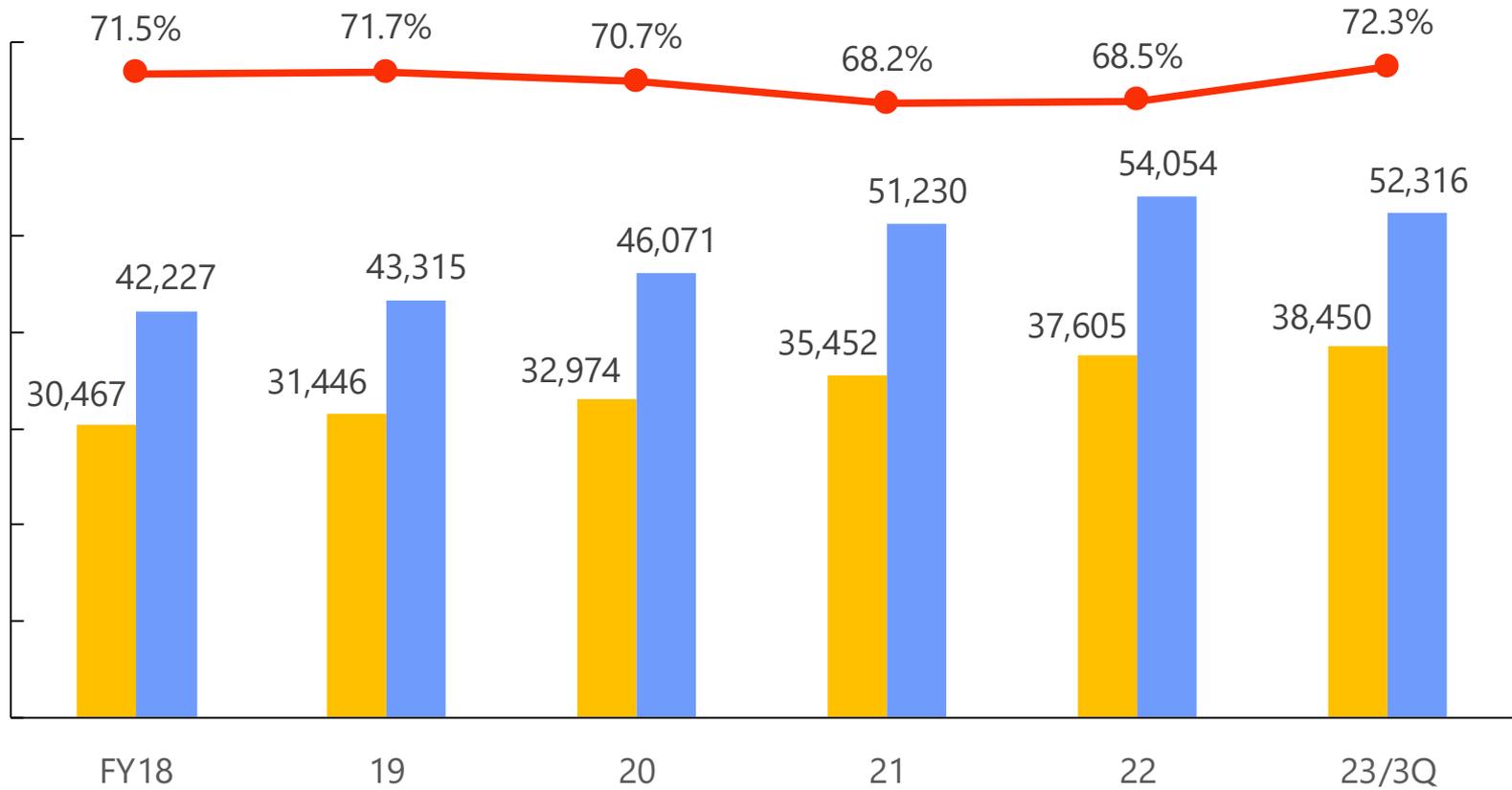
(百万円/9か月)

22年度3Q経常利益		3,488		
対比変化	営業損益	Ni市況	▲160	-
		数量変化等	▲1,050	-
		内容差	-	+98
		固定費	-	+53
		合計	▲1,210	+151
	営業外損益	-	+33	
23年度3Q経常利益		2,462(▲1,026)		

# 総資産・純資産・自己資本比率

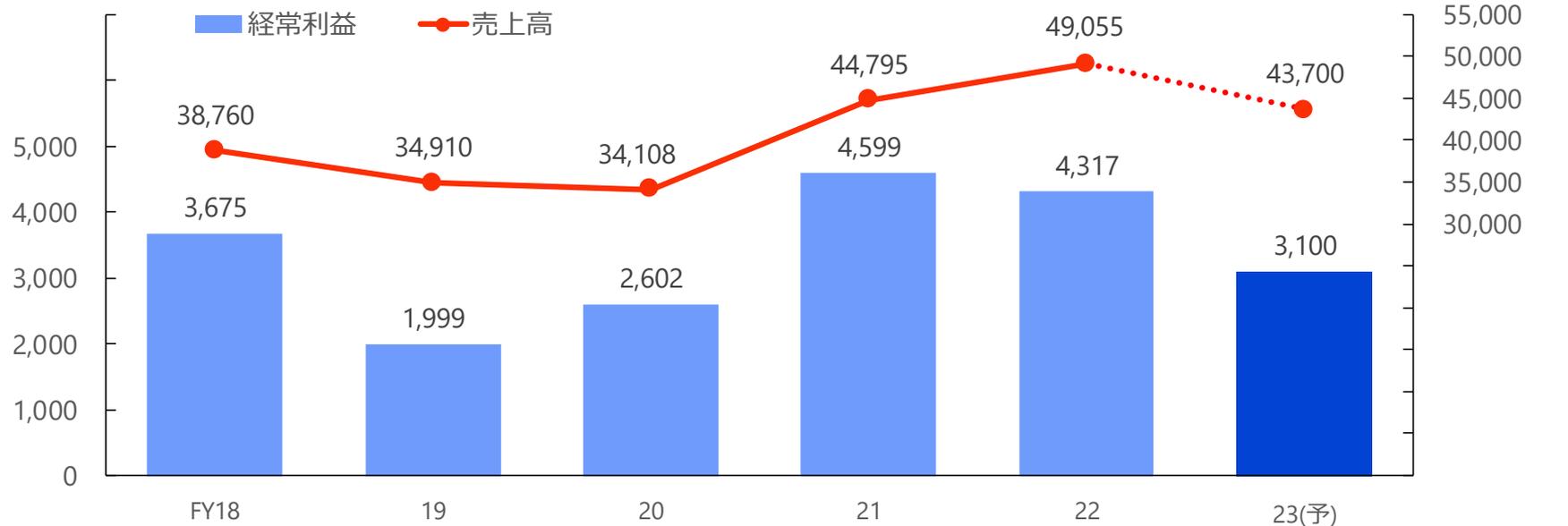
■ 純資産 ■ 総資産 ● 自己資本比率

(百万円)

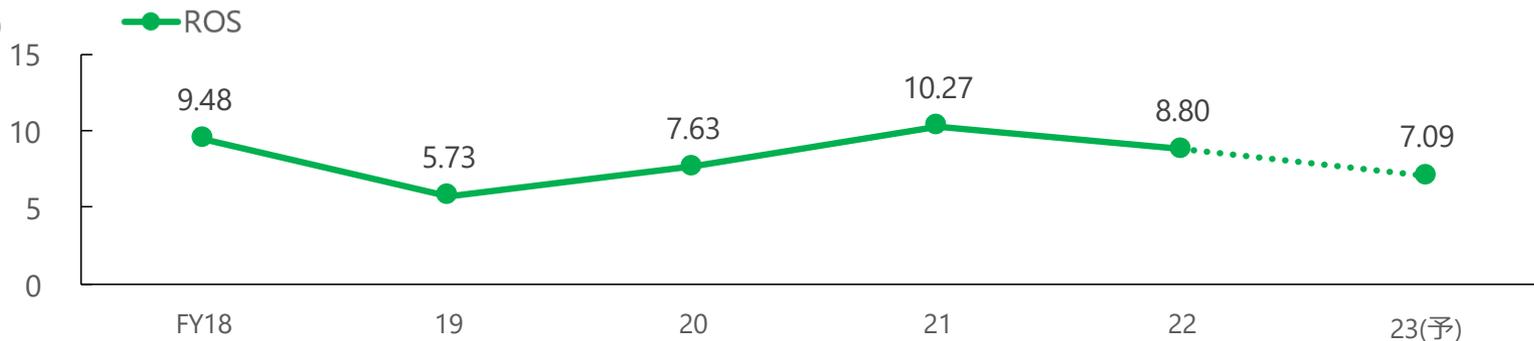


# 23年度 連結業績見通し

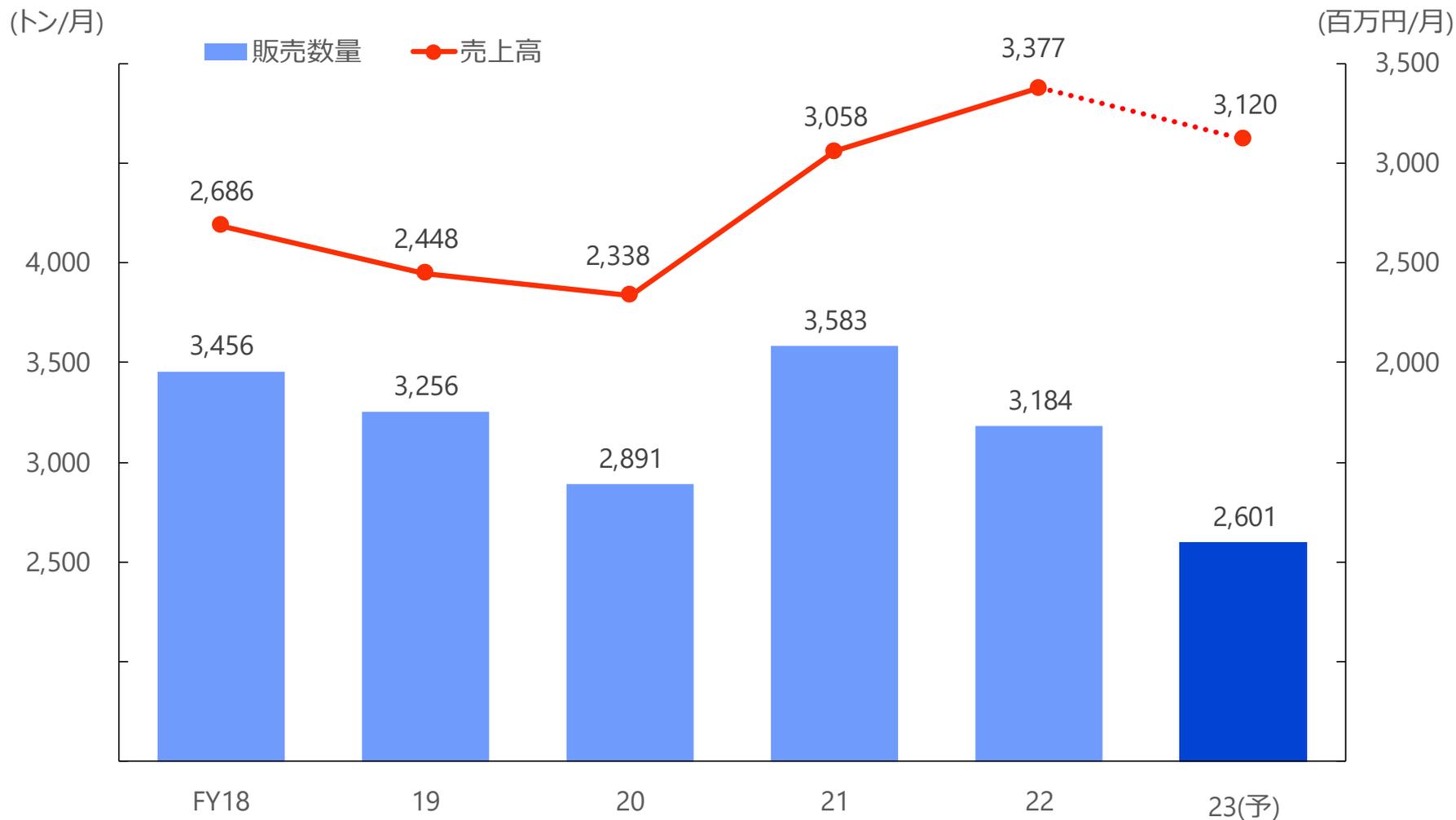
(百万円/年)



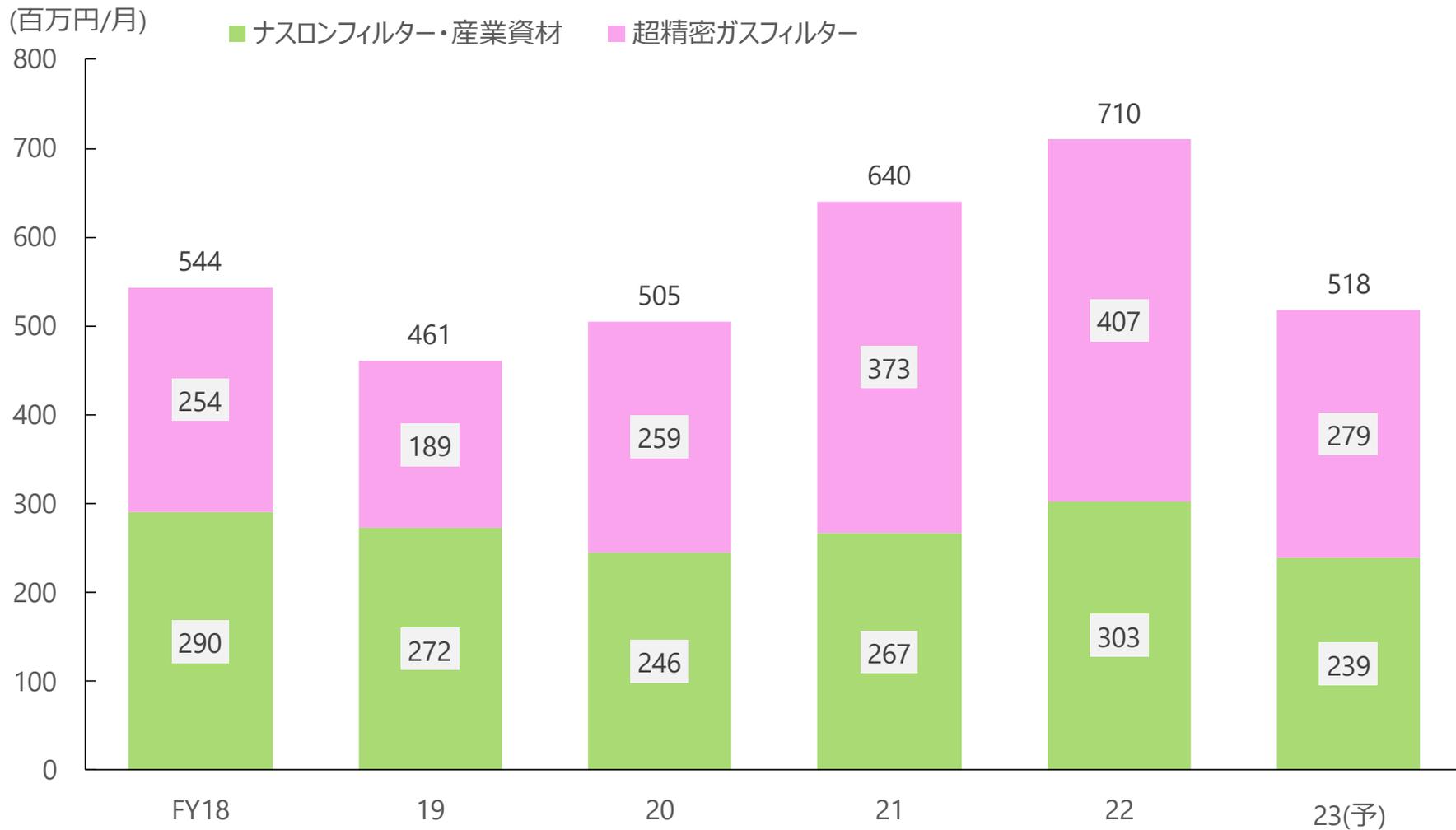
(%)



# 部門別売上高の見通し(ステンレス鋼線)

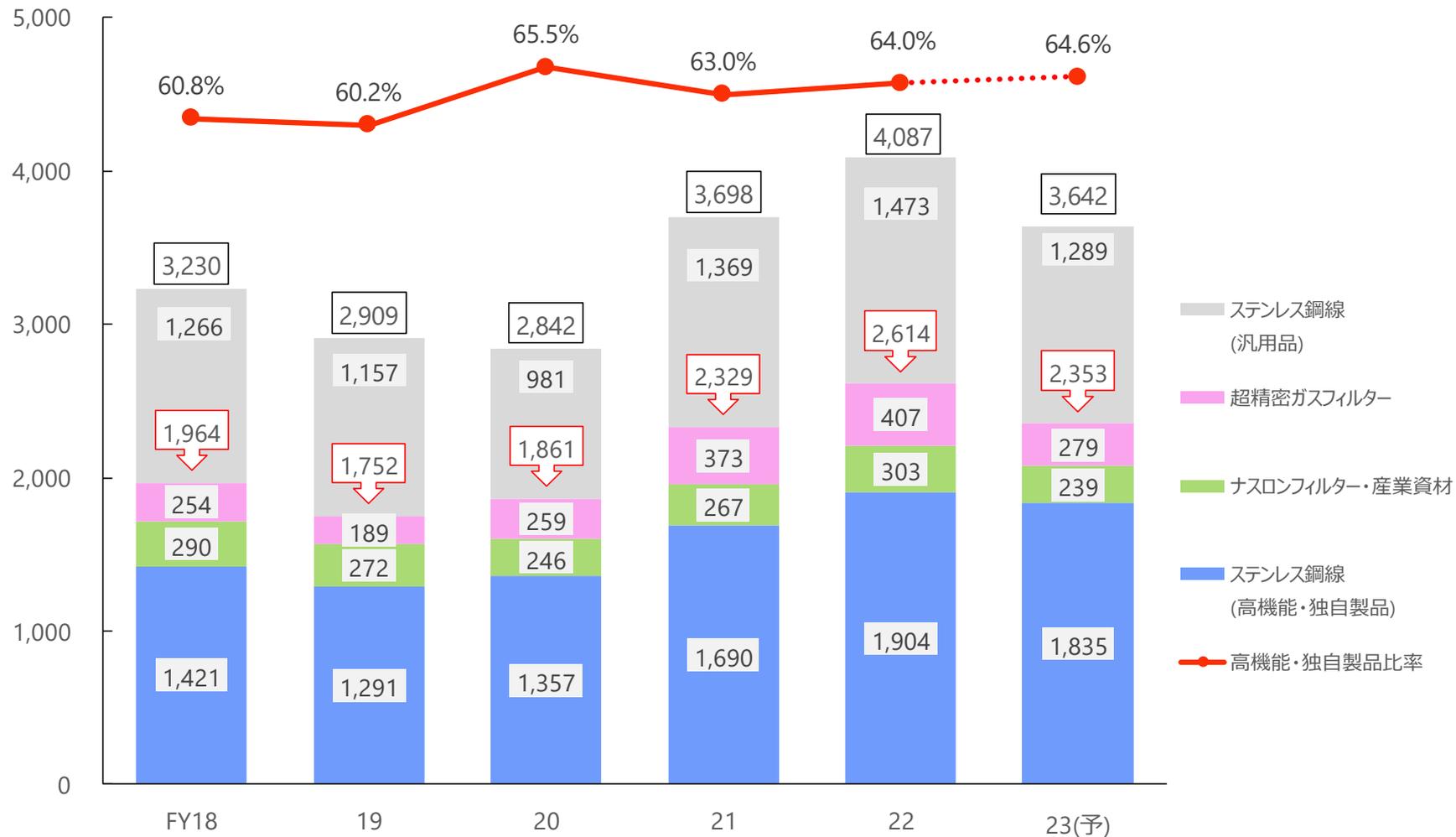


# 部門別売上高の見通し(金属繊維)



# 高機能・独自製品の売上高の見通し

(百万円/月)

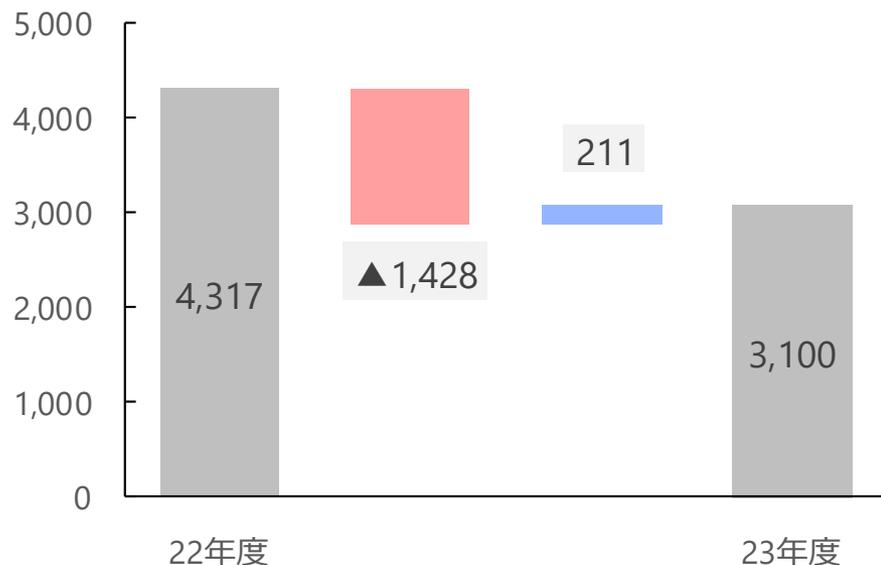


# 経常利益の変化要因(当期予想前期対比)

【ロッド価格の前提】

	Ni(\$/lb)	為替(円/\$)
22年度	11.6	136.5
23年度(当初予想)	12.2	133.3

(百万円/年)



(百万円/年)

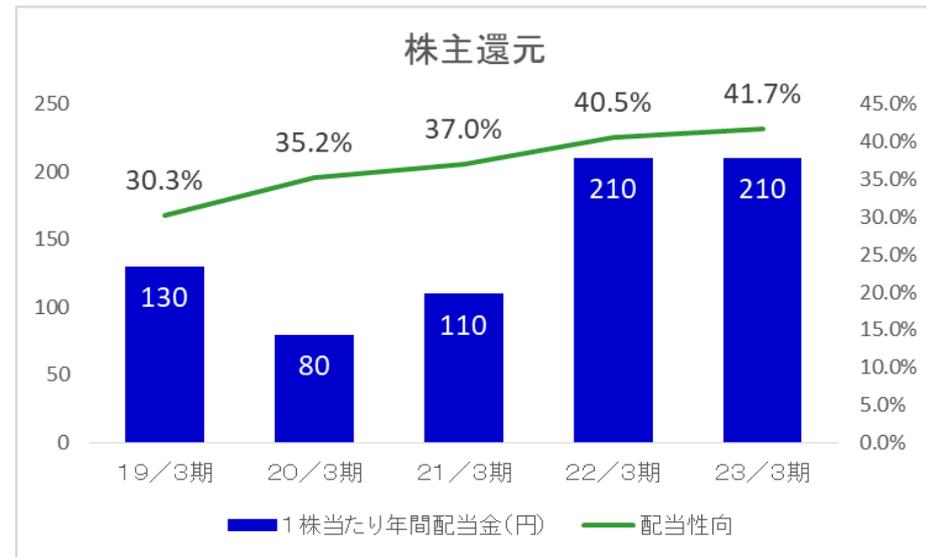
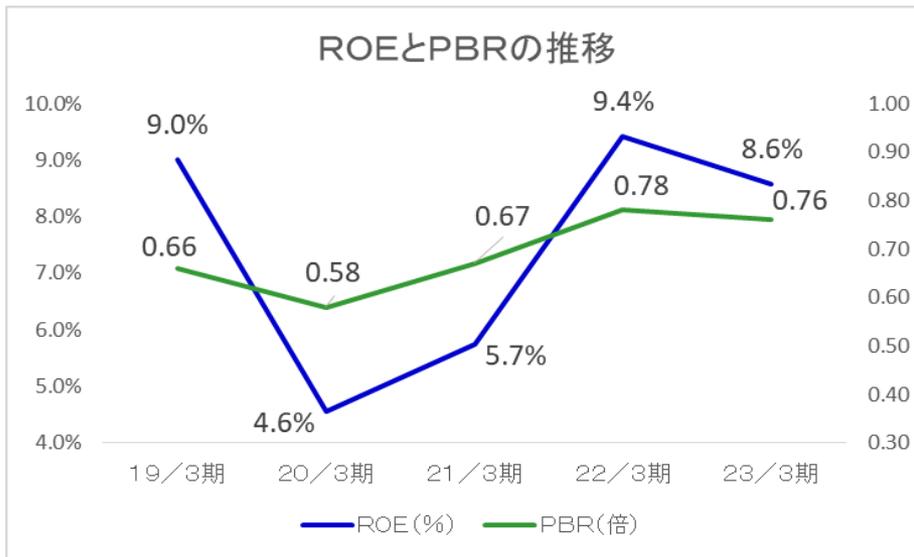
22年度経常利益			4,317	
対比変化	営業損益	Ni市況	▲60	-
		数量変化等	▲1,330	-
		内容差	-	+151
		固定費	-	+60
		合計	▲1,390	+211
	営業外損益	▲38	-	
23年度経常利益			3,100(▲1,217)	

	22年度		23年度	
	中間期	通期	中間期	通期 (予想)
経常利益 (百万円)	2,039	4,317	1,742	3,100
当期純利益 (百万円)	1,416	3,086	1,221	2,170
配当 (円/株)	105	210	105	210
配当性向 (%)	45.5%	41.7%	52.7%	59.4%

[株主還元の考え方] 連結配当性向40%程度を目途に還元

## ■ 中期経営計画

- 資本コストや株価を意識した経営の実現に向け、現在、2024年度から3年間の中期経営計画を策定しており、成長戦略投資やI R / S R活動の強化などの施策や数値目標について、別途、開示予定





**(注記)**

**本資料に記述されております業績見通し等の数値につきましては、現状で判断しうる一定の前提に基づいております。**

**今後発生する状況の変化によっては異なる業績結果となることも予想されますので、投資等の判断材料として全面的に依拠されることは差し控えて頂きますようお願いいたします。**

**また今後予告なしに予想数字が変更されることがあります。本資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、各自の判断と責任において使用されるものであり、本資料にある情報の使用による結果について、弊社は何らの責任を負うものではありませんのでご了承ください。**